4003368(00/01)

品　番

BS－K150WL

お買い上げいただいた商品の品番は、リモコンの下に表示されています。

お客様用

保証書付

取扱説明書

このたびは洗面所暖房機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書を必ずよく読み、十分に理解したうえで正しくご使用ください。

- この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる場所に、必ず保管しておいてください。
- 保証書は、記載してあるお買い上げ日・販売店・保証内容などをよく確認し、大切に保管しておいてください。
- この取扱説明書を紛失された場合や、ご不明な点があればお買い求めの販売店または、弊社にお問い合わせください。

MAX マックス株式会社

もくじ

1．特に注意していただきたいこと
安全にご使用いただくために必ずお守りください… 2
お願い…… 5

2．使用前に…
特長と機能…… 6
各部の名称とはたらき…… 7
リモコン各部の名称とはたらき…… 8

3．使用方法
切タイマー運転について……10
運転の予約について……10
暖房の使い方……11
毎日暖房の使い方……12
涼風の使い方……13

4．点検・お手入れなど
お手入れ……14
故障かな？と思われたら……15
アフターサービス……16
保証・修理について……16
補修用性能部品の最低保有期間……16

5．仕　様……16

1. 特に注意していただきたいこと

▶安全にご使用いただくために必ずお守りください

〇ご使用前に、この事項を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
〇この項に示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。
〇ここでの『人』とは、使用者のみでなく、ご家族、来客者および購入者から機器を譲渡された人も含みます。

▼ 表示の意味は次のとおりになっています。

⚠警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

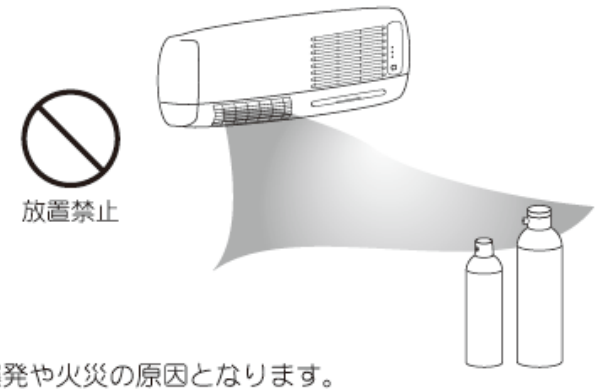
⚠注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

▼ 図記号の意味は次のとおりになっています。

- 「禁止」を表します
- 「分解禁止」を表します
- 「接触禁止」を表します
- 「必ず行うこと」を表します
- 「D種接地工事によるアース線を必ず接続すること」を表します

⚠警告

スプレー缶等を本体の近くに置かないでください。



放置禁止

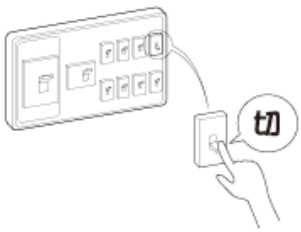
爆発や火災の原因となります。

改造は行わないでください。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理は行わないでください。

分解・修理禁止

火災・感電・けがの原因となります。
修理はフリーダイヤル **0120-011-408** までご連絡ください。

運転中に機器から異常音や異臭が感じられたら、使用を中止し分電盤のブレーカーを切ってください。



使用禁止

異常のまま運転を続けると火災や感電の原因になることがあります。
※原因がわからない場合は、フリーダイヤル **0120-011-408** までご連絡ください。

アースをD種接地工事に基づいて確実に取り付け、専用の漏電遮断器を設置してください。

D種接地工事による
アース線を必ず接続すること

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
※アースや漏電遮断器を取り付ける電気工事は販売店にご相談ください。

⚠警告

取付工事並びに電気工事は、お買い上げの販売店、または専門業者に依頼してください。

取付注意

取り付けが不完全な場合は、感電や機器の落下によりけが、火災の原因になります。

使用禁止

本体及びリモコンくさりにぶらさがったり、荷重をかけないでください。

落下によりけがをすることがあります。

使用禁止

交流100V以外では使用しないでください。

指定電圧	単相AC100V

火災・感電の原因となります。

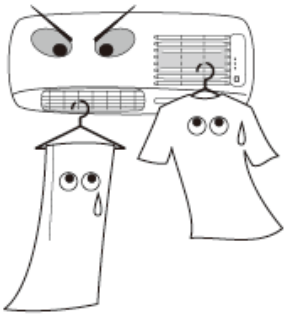
⚠注意

本体各部やリモコンに直接水やお湯、かび取り剤、エアコン洗浄スプレー等をかけないでください。

水かけ禁止

ショートや感電することがあります。

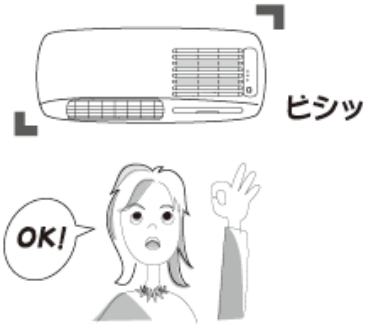
本体に衣類などをかけたり、吹出口に衣類をぶらさげないでください。



使用禁止

火災の原因になります。

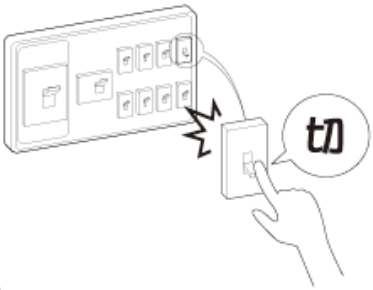
本体が洗面所の壁に堅固に取り付けられていることを確認してください。



取付注意

落下によりけがをする恐れがあります。

お掃除は分電盤のブレーカーを切ってから行ってください。(ぬれた手で入／切しないでください。)



ブレーカーを切る

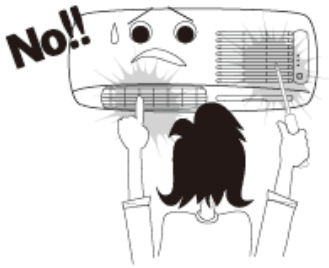
感電の恐れがあります。

1. 特に注意していただきたいこと

▶安全にご使用いただくために必ずお守りください

⚠注意

運転中はファンやヒーターやルーバーに触れたり、指や棒を入れないでください。



接触禁止

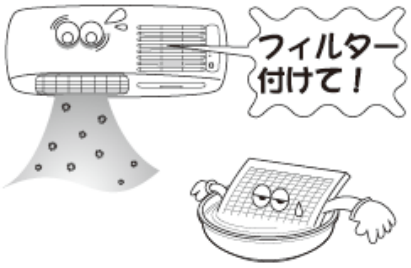
感電、けが、やけどの恐れがあります。

お掃除の際、フィルターや部品などの取り付けは、確実に行ってください。

取付注意

落下によりけがをする恐れがあります。

フィルターをはずしたまま運転をしないでください。



使用禁止

火災や故障の原因になります。

長時間、温風や涼風を身体にあてないでください。特に次のような方が使用する場合は、まわりの人が注意してあげてください。

使用禁止

・乳幼児、お年寄り、病人など自分の意志で身体を動かせない方
・皮膚の弱い方
・疲労の激しい方、深酒された方

脱水状態や体調悪化になる恐れがあります。

壁取付部などが痛んでいないか、定期的に確認してください。

取付確認

取付部などが痛んでいると、感電や機器の落下により、けが、火災の原因になります。

フィルターのお手入れは定期的に（1ヶ月に1回程度）必ず行ってください。

取付確認

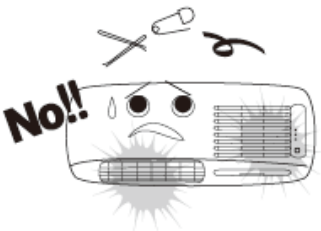
フィルターが目詰まりしますと、運転効率の低下や故障の原因となります。

使用中や使用後しばらくは温風吹出口やその周囲に触れないでください。

接触禁止

やけどの原因になります。

本体のすき間にピンや針金等、異物を入れないでください。



異物挿入禁止

やけどや感電をしたり、異常動作してけがをすることがあります。

温風吹出し口方向に化粧台キャビネットや洗面所用ランドリーパイプなどの障害物を設置しないでください。

使用禁止

やけどや火災の原因になります。

▶お願い

お手入れは、足元に注意し、手袋などで手を保護し、機械が確実に停止してから行ってください。すべりやすいスリッパなどをはいての作業や、不安定な台での作業は、決して行わないでください。

注　意

けがをすることがあります。

使用禁止

高温になる場所(周囲温度40℃以上)で使わないでください。

モーターの寿命を早めたり、故障の原因となります。

使用禁止

温泉で使わないでください。

故障の原因になります。

ブレーカーを切る

雷が発生しているときは、すぐに使用を中止し分電盤のブレーカーを切ってください。

故障の原因になります。
※雷が遠ざかったことを確認してから分電盤のブレーカーを入れてください。

禁　止

本体をタオルなどでふさがないでください。

故障の原因になります。

使用禁止

一般家庭用以外の目的に使用しないでください。

この商品は、一般家庭用の洗面所暖房用です。業務用として使用しないでください。寿命が著しく短くなります。

換　気

入浴後又は、洗面所でお湯を使用した後は換気を行ってください。

水滴がついたまま長時間運転しないでいると故障の原因となります。

ブレーカーを切る

長時間使用しない場合は、分電盤のブレーカーを切っておいてください。

漏電や火災の恐れがあります。

使用禁止

本体の近くで有機溶剤やスプレーを使わないでください。

故障の原因になります。

禁　止

リモコンを破棄する場合は、乾電池を抜いてください。

入れたまま破棄すると火災の原因となります。

禁　止

リモコンに異なる種類の電池を併用しないでください。

電池からガスが発生したり、破裂する恐れがあります。

★吹き出し口の周辺部が熱により変色する場合がありますが、異常ではありません。

★密閉性や断熱性の悪い洗面所においては、洗面所暖房機の性能が十分に発揮できない場合があります。
また、暖房機の性能を十分に発揮させるために、洗面所や浴室等のドアや窓を閉めて運転することをおすすめします。

2. 使用前に・・・

▶特長と機能

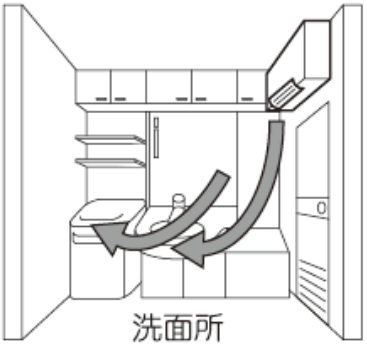
※下記のイラストはイメージです。洗面所暖房機の取付位置は異なる場合があります。

暖房標準（予備暖房）

洗面所が寒いとき、洗面所を暖めます。

☞11ページ

暖房強（予備暖房）



洗面所が寒いとき、大風量の温風で洗面所をすばやく暖めます。

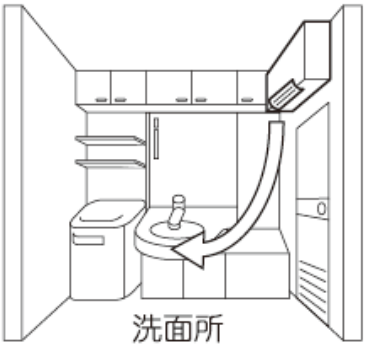
☞11ページ

毎日暖房（予備暖房）

毎日同じ時刻に洗面所を暖めます。

☞12ページ

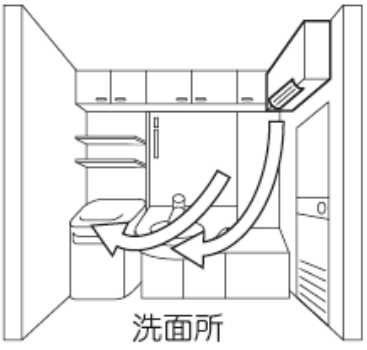
涼風標準



洗面所が暑いとき、扇風機として使用します。

☞13ページ

涼風強



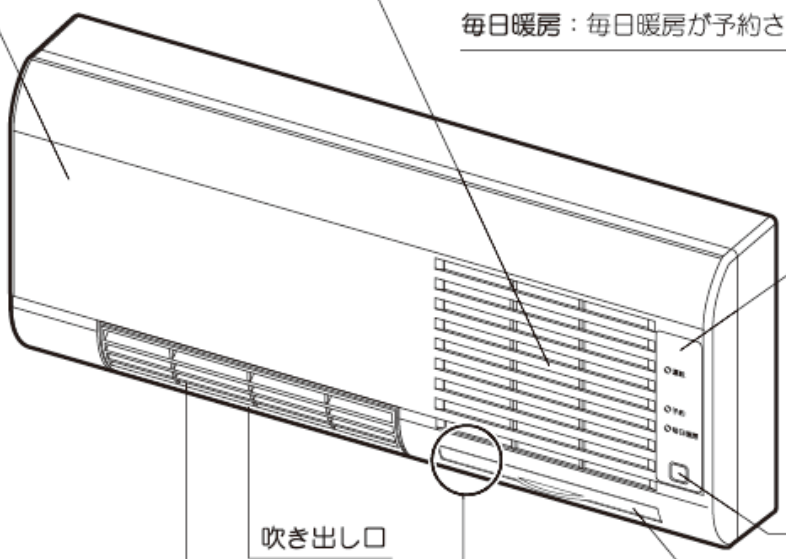
洗面所が暑いとき、大風量の扇風機として使用します。

☞13ページ

▶各部の名称とはたらき

本　体

※洗面所に設置されています。
※細かい部分のデザインは異なる場合があります。



手でつまみを操作することにより、上下左右に温風・涼風の吹出し方向を調整します。

注意

暖房運転中や、暖房運転直後はルーバーが熱くなっていますので、絶対に操作しないでください。

リモコンの電池切れなどで運転停止できなくなった場合に使用します。
※フィルターを外すと内部にあります。

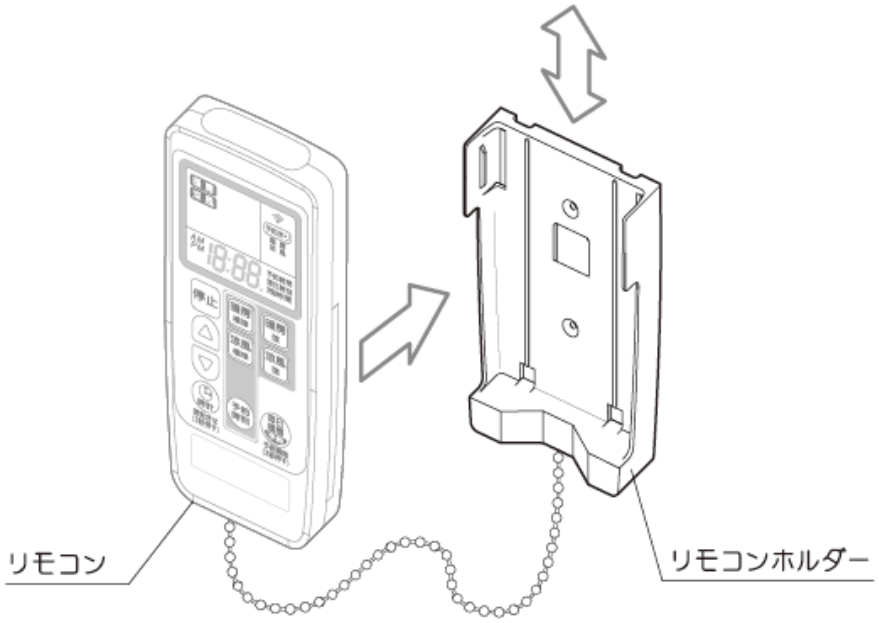
リモコンホルダー

※洗面所に設置されています。

※細かい部分のデザインは異なる場合があります。

※リモコンはリモコンホルダーから、上方に向けて抜き取ってください。

※リモコンをリモコンホルダーにおさめるときは、真上または、正面からおさめてください。



2. 使用前に・・・

リモコン各部の名称とはたらき

発信部

運転指示や時間設定などの信号がここから発信されます。

※発信中は液晶右上の
マークが点灯します。

運転モード表示

設定した運転モードを表示します。

時間表示

現在時刻、残時間、予約時刻を表示します。

停止ボタン

運転停止や設定の解除をします。

時間設定ボタン

現在時刻、残時間、予約時刻を設定するときに使用します。

時計ボタン

現在時刻を表示するとき、設定・修正するときに使用します。

リモコンくさり

万一、リモコンを落としてしまったとき、破損を防止するためのくさりです。

予約モード表示

予約設定した運転モードを表示します。

暖房標準ボタン

洗面所内を暖房するときに使用します。

暖房強ボタン

洗面所内を早く暖房するときに使用します。

涼風強ボタン

扇風機代わりとして使用します。

涼風標準ボタン

扇風機代わりとして使用します。

毎日暖房予約ボタン

毎日暖房の予約、予約解除をするときに使用します。

予約時刻ボタン

予約したい運転モードのボタンを押した後に押すことで予約時刻設定のモードになります。

※リモコンを手に持って、暖房機のリモコン信号受信部(本体)に向けて操作してください。

※途中に信号をさえぎるものがないようにしてください。

※投げたり、落としたり、水につけたりしないでください。

※リモコンは洗面所に取り付けてください。

※リモコン操作時は本体の着信音を確認してください。

● リモコンの電池交換

・電池は単４形電池（２ケ）をお使いください。(オキシライド乾電池はご使用しないでください。)
・リモコンを操作しても本体が反応しなくなったとき、またリモコンの表示がうすくなったときや表示しないときは早めに電池を交換してください。
・電池を交換する場合は、２ケとも新しい電池と交換してください。
・交換するときは、裏ぶた内部に水がはいらないようにしてください。
・約15秒以内に電池を交換するとリモコンの設定内容は保持されます。それ以上時間がかかった場合はリモコンは初期設定に戻り、時刻設定も戻ります。リモコンが初期設定に戻った場合、本体は確認の為の『ピッ』という着信音が鳴ります。
・本体に、予約または毎日暖房が設定されている(LED点灯している)場合は、電池交換後、再度それらの予約を設定し直してください。

各モードの初期設定

	残時間	予約時刻	初期現在時刻
暖房標準	1:00	PM11:00	—
暖房強	1:00	—	—
涼風標準	3:00	PM11:00	—
涼風強	3:00	—	—
毎日暖房	1:00	AM6:00	—
現在時刻	—	—	PM0:00

● 時刻の合せ方

1. 時計ボタンを３秒以上押してください。表示窓の時計・タイマー時間表示が点滅します。
2. △(進む)▽(戻る)ボタンを押して、時刻を合せてください。
3. 時計ボタンを押してください。同時に時計がスタートします。これで設定完了です。

メモ

- △▽ボタンは、押しつづけると連続して時刻が変ります。
- △▽ボタンを押して時刻を合せた後、時計ボタンを押さないでいる場合は、90秒で修正前の時刻に戻り、設定されません。
- 各モード(暖房涼風)運転中または、予約中は時刻合せが出来ません。停止ボタンを押して運転を停止または、予約を解除してから時刻合せをおこなってください。
- 本機の運転の予約時刻は、リモコン内の時計に従っています。運転の予約前に時刻が合っているか確認し、大きく狂っているときは時刻合わせを行ってください。

● 初めて電源を入れたとき

1. 分電盤のブレーカー、又は本体の本体停止スイッチを運転にしたとき、本体が『ピッ』と鳴って本体のリモコン信号受信部の運転ランプ(緑ランプ)が点滅します。

2. リモコンの各モード(暖房標準、暖房強、涼風標準、涼風強)いずれかのボタン、又は停止ボタンを押してください。各モードのボタンの場合は運転ランプが点灯して運転が始まり、停止ボタンの場合は運転ランプの点滅が消えます。

● リモコンの操作について

・右図のボタンを押した際は、必ず本体の『ピッ』という着信音を確認してください。
・ボタンを押しても本体の着信音が鳴らない場合、リモコンの信号が本体に伝わっていない為、リモコンの表示通りに本体が作動しませんのでご注意ください。
・リモコンを手にとって、暖房機のリモコン信号受信部に向けて操作してください。

『ピッ』を確認！

3. 使用方法

▶切タイマー運転について

①運転したいモードのボタンを押します。
本体が『ピッ』と鳴って、運転を開始します。このとき本体の運転ランプが点灯します。
※ 必ず本体にリモコン発信部を向けてボタンを押してください。

②必要に応じて△▽ボタンを押して残時間を設定します。
本体は時間の変更を受け付けると『ピッ』と鳴ります。
※△▽ボタンを押すごとに10分単位で設定時間が切り替わります。
最大12時間まで設定できます。
※一度設定した残時間は各運転モード毎に記憶されます。
次に運転を行う場合は △▽ボタンを押さなくても、
前回の設定時間が表示されます。
設定時間を変える場合は、再度 △▽ボタンを押してください。

③残時間がなくなると、本体が『ピッ』と鳴って運転を停止します。
このとき本体の運転ランプが消灯します。
任意に運転を停止するとき、停止ボタンを押します。

▶運転の予約について

①運転したいモードのボタンを押します。
本体が『ピッ』と鳴って、運転を開始します。
※予約が可能なのは暖房標準か涼風標準のみです。

②必要に応じて△▽ボタンを押して残時間を設定します。
本体は時間の変更を受け付けると『ピッ』と鳴ります。

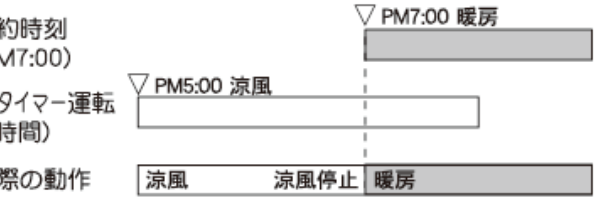
③予約時刻ボタンを押します。
本体が『ピッ』と鳴って、運転を停止します。
このとき本体の予約ランプが点灯します。
表示窓に 予約あり と暖房または涼風と予約時刻の表示が点灯します。

④△▽ボタンを押して運転を開始したい時刻を設定します。
※AM、PMの表示をよく確認して間違えないようにしてください。
※初期設定値は、涼風標準、暖房標準ともにPM11:00です。

⑤予約した時刻になると本体が『ピッ』と鳴って、運転を開始します。
このとき本体の予約ランプが消灯し、運転ランプが点灯します。
リモコンには予約した運転モードと残時間が表示されます。
予約を解除するとき、停止ボタンを押します。
このとき本体の予約ランプが消灯します。

メモ

- 予約時刻が設定されているときに、通常の運転を出来ますが、予約時刻になると予約した運転モードが優先されます。(右図参照)
- 予約時刻が設定されており、かつ、通常の運転をしているとき、停止ボタンを押すと、通常の運転が停止します。再び停止ボタンを押すと、予約が解除されます。
- 予約中に、毎日暖房予約は出来ません。
- 毎日暖房予約中に予約を行うと 予約あり の点滅表示と、暖房または涼風と予約時刻が点灯表示されます。



予約表示一覧

	「予約あり」の表示	「暖房」または「涼風」の表示
予約	点灯表示	点灯表示
毎日暖房予約	点滅表示	—
予約+毎日暖房予約	点滅表示	点灯表示

▶暖房の使い方

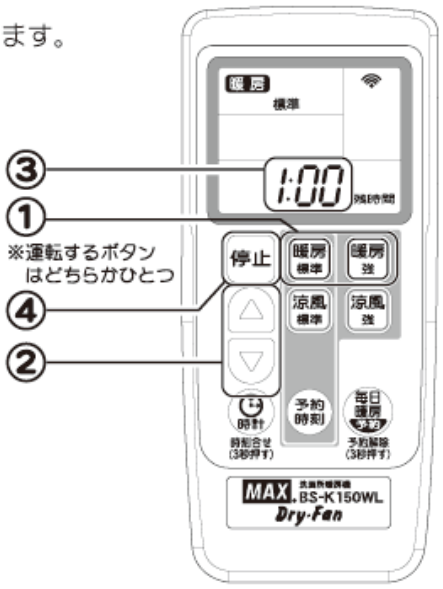
♣洗面所に温風を送ります。冬場などに洗面所を使用する前に運転しておき、洗面所を暖めることができます。

①暖房ボタン(暖房標準または暖房強)を押します。
表示窓に 暖房 と標準または強と残時間が表示されます。
本体が『ピッ』と鳴って運転を開始します。このとき本体の運転ランプが点灯します。

②残時間を変更する場合は、△▽ ボタンを押してください。
予約運転を行いたいときは、10ページの「運転の予約について」に従い、
操作してください。
本体は、時間の変更を受け付けると『ピッ』と鳴ります。
※残時間の初期設定は１時間になっています。
最大12時間まで設定できます。
※暖房強運転は予約運転を行えません。

③残時間がなくなると、本体が『ピッ』と鳴って運転を停止します。
このとき本体の運転ランプが消灯します。

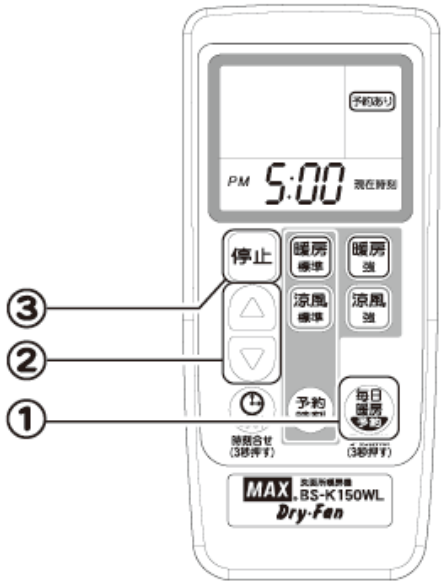
④途中で停止させる場合は、停止ボタンを押してください。
本体が『ピッ』と鳴って運転を停止します。
このとき本体の運転ランプが消灯します。



3. 使用方法

▶毎日暖房の使い方

♣毎日同じ時刻に洗面所を暖めるための機能です。



①毎日暖房予約ボタンを押してください。
※他のモードが運転している場合、または予約時刻の設定されている場合は、停止ボタンを１、２回押しすべての設定を解除してから行ってください。

②本体の毎日暖房ランプが点灯し、リモコンには［予約あり］が点滅表示され、毎日暖房の開始時刻が約10秒間表示されます。
開始時刻の変更は、このとき行ってください。
△または▽ボタンを押して変更してください。
※初期設定値はAM６:00です。
※時刻設定の動作中、他の動作は受け付けません。

③リモコンには［予約あり］の点滅表示と現在時刻の表示になり設定されます。このとき本体の毎日暖房ランプが点灯します。
運転を開始した毎日暖房を停止させるときは、停止ボタンを押してください。

「毎日暖房」の予約時刻タイマーの解除、変更について

「毎日暖房」の予約時刻タイマーを設定した場合、リモコンは右上のような表示になります。

☆「毎日暖房」の予約時刻タイマーを解除したいとき
(1)各モード運転中は停止ボタンを押し、各運転を停止させてください。
(2)毎日暖房予約ボタンを３秒以上押してください。リモコンの［予約あり］の点滅表示が消えます。このとき本体の毎日暖房ランプが消灯します。

☆「毎日暖房」の予約時刻タイマーを変更したいとき
(1)各モード運転中は停止ボタンを押し、各運転を停止させてください。
(2)毎日暖房予約ボタンを押してください。
(3)△▽ボタンで運転を開始させたい時刻を設定してください。

☆「毎日暖房」の運転時間を変更したいとき
毎日暖房運転中に△▽ボタンで運転時間を変更してください。
※毎日暖房運転の初期設定時間は１時間となっています。

メモ

- ●洗面所上部からの温風吹き出し方式ですので、足元が寒く感じることがあります。
- ●入浴後、身体が濡れた状態で暖房した場合、温風が直接身体にあたると肌寒く感じることがあります。
- ●暖房運転での室温設定はできません。
- ●「毎日暖房」の入時刻タイマー中に、暖房または涼風運転を行った場合、あらかじめ設定してある時刻になると毎日暖房運転に切り替わります。
- ●毎日暖房予約中に、予約をしたとき、表示窓に［予約あり］の点滅表示と暖房または涼風と予約時刻が表示されます。

予約表示一覧

	「予約あり」の表示	「暖房」または「涼風」の表示
予約	点灯表示	点灯表示
毎日暖房予約	点滅表示	—
予約＋毎日暖房予約	点滅表示	点灯表示

▶涼風の使い方

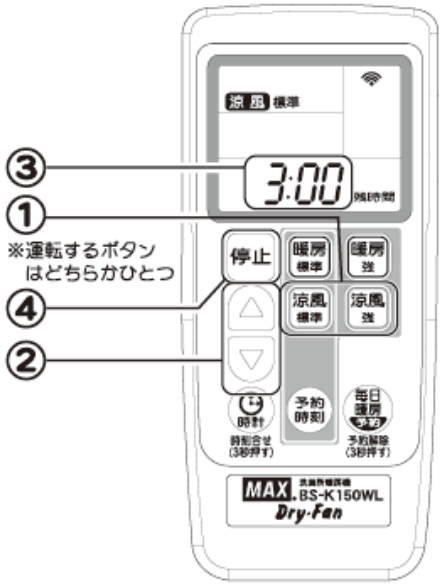
♣洗面所に風を送ります。夏場の扇風機代わりに使用できます。

①涼風ボタン(涼風標準または涼風強)を押します。
表示窓に 涼 風 と標準または強と残時間が表示されます。
本体が『ピッ』と鳴って運転を開始します。
このとき本体の運転ランプが点灯します。

②残時間を変更する場合は、△▽ ボタンを押してください。
予約運転を行いたいときは、10ページの「運転の予約について」を参照に行ってください。
本体は、時間の変更を受け付けると『ピッ』と鳴ります。
※残時間の初期設定は３時間になっています。
最大12時間まで設定できます。
※涼風強運転は予約運転を行えません。

③残時間がなくなると、本体が『ピッ』と鳴って運転を停止します。
このとき本体の運転ランプが消灯します。

④途中で停止させる場合は、停止ボタンを押してください。
本体が『ピッ』と鳴って運転を停止します。
このとき本体の運転ランプが消灯します。



4. 点検・お手入れなど

▶お手入れ

お手入れの前には、必ずブレーカーを切り、確実に停止していることを確認してください。
また、お手入れは本体が冷めてから行ってください。

⚠ お手入れの際、特にご注意いただきたいこと

次のことを守ってください。製品の故障・けが・火災の原因になります。

- ●お手入れの際は、分電盤のブレーカーを切ってください。
- ●すべらないよう足元に注意し、手は手袋などで保護して行ってください。
- ●フロントパネルを外してファンやヒーターに触れたり、指や棒を入れないでください。
- ●本体にお湯や水、かび取り剤等をかけないでください。
- ●フィルターを直射日光に当てたり、火に近づけて乾かさないでください。変形することがあります。

本体・リモコンのお手入れ

掃除機でほこりを吸い取ってください。
汚れがひどい場合は、中性洗剤を浸した布で拭き取り、洗剤が残らないようによく拭き取ってください。

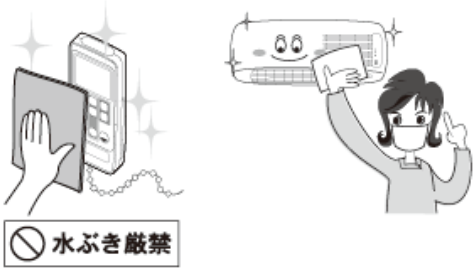
○アルコール、ベンジン、シンナー、みがき粉、化学雑巾、金属タワシ、
アルカリ性洗剤、浴室用洗剤、カビ取り剤などは使わないでください。

機器"フロントパネル"及びリモコンの変色や変形、
表示ステッカーの文字が消える原因になります。

○エアコン用のクリーナーは使わないでください。

○リモコンには水や洗剤などをかけないでください。

リモコン内部の電気部品の故障の原因になります。



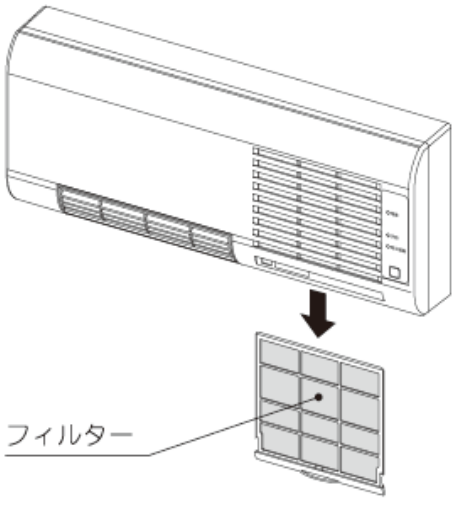
フィルターのお手入れ

運転効率を保つため、フィルターのお手入れは定期的に（１ヶ月に１回程度）行ってください。

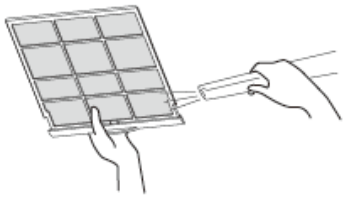
※フィルターのお手入れの際は、顔、足元に十分注意してください。

①フィルターの取っ手をひっぱって、フィルターを取り外してください。
（フィルターは、中央のツマミを下向きに引くと容易に外せます。）
○フィルターを落とさないように注意してください。

②フィルターについているほこりは掃除機を使って吸い取ってください。
○汚れのひどい場合は、ぬるま湯か石けん液に浸してから軽く洗ってください。
○よく乾かしてから取り付けてください。
○フィルターは直射日光に当てたり、火に近づけて乾かさないでください。
損傷、変色や変形する恐れがあります。



③フィルターを取り付けてください。
（フィルターは、カチッと音がするまで確実に差し込んでください。）



▶故障かな？と思われたら

♣下記項目の症状に応じて、点検を行ってください。

症　　状	★点検していただきたいこと　　☆処置方法	参照ページ
リモコンの表示がうすい、またはボタンを押しても変化しないと思われたら。	☆リモコンの電池を交換してください。	9
運転中にリモコンの電池が切れて操作できなくなった。	☆本体のフィルターを外し、本体内部の本体停止スイッチを停止にするか、分電盤のブレーカーを切ってください。	7
リモコンを操作しても動かない。(本体のランプが点灯しない。)	★停電していませんか？ ★リモコンの電池が消耗していませんか？ ★分電盤のブレーカーが落ちていませんか？ ★本体内部の本体停止スイッチが停止になっていませんか？	7・9
本体のランプが点滅している	☆本体のフィルターを外し、本体内部の本体停止スイッチを一度停止にして運転にし直すか、分電盤のブレーカーを一度切って、入れ直してください。	7・9
運転時異常な音や振動がする。	★本体の取付けが緩んでいませんか？ ★フィルターがはずれかかっていませんか? ★フィルターが汚れてませんか？	14
運転開始または停止時「ミシッ」などと音がする。	本体などが温度変化にて膨張し、周囲部品とこすれる音であり性能上問題ありません。	

● 以上のことをお調べになっても、なお異常があるときや、ご不明の点がございましたら弊社フリーダイヤル**0120-011-408**までご連絡ください。不完全な処置は事故の原因となりますので、修理は絶対にお客様自身でなさらないでください。

4. 点検・お手入れなど

▶アフターサービス

サービスのお申し込み

- 15ページの「故障かな？と思われたら」をご覧になり、もう一度確認してください。
- 確認後も異常があるとき、またはご不明な点がある場合は、自分で修理せずに、マックス カスタマーセンターへフリーダイヤルまたはインターネットでご連絡ください。
  なお、ご連絡の際は下記事項をお知らせください。

0120-011-408

ホームページ：**http://www.max-ltd.co.jp/jk-repair/**

1. 品　名　：　洗面所暖房機
2. 品　番　：　BS－K150WL
   （リモコンの下に表示されています。）
3. 施工年月日
4. 故障または異常の内容（できるだけ詳しくお知らせください）
5. ご住所・お名前・電話番号・道順（できるだけ詳しくお知らせください）

保証・修理について

- 本書の裏表紙が保証書となっています。保証書に記載されているように、機器の故障については、一定期間・一定条件のもとに修理いたします。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の修理については、弊社にご相談ください。
  修理によって性能が維持できる場合は、有料で修理をお受けいたします。

補修用性能部品の最低保有期間

- 補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後６年です。
  （性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）
  この後の修理は補修用性能部品がなく、修理できない場合がありますので、ご了承ください。

5. 仕様

品名		洗面所暖房機
品番		BS－K150WL
質量（kg）		6.1
電源		単相AC100V　50/60Hz
定格消費電力（W）	暖房　強	1560/1560
	暖房　標準	1450/1450
	涼風　強	58/65
	涼風　標準	45/47
	毎日暖房	1450/1450

保　証　書

品名　洗面所暖房機

品番　BS－K150WL

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
この保証書はお客様の正常な使用状態において万一、機器本体が故障した場合には、本書の記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。

〈無料修理規定〉

1.取扱説明書、施工説明書に従った正常な使用状態で、下記保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店、弊社または代行店が無料修理致します。
2.保証期間内に故障し、無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または、弊社にご依頼のうえ、本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3.ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4.ご贈答品で、本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理が依頼できない場合には、弊社にご相談ください。
5.本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
6.本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
7.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
（イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
（ロ）お買い上げ後、取付場所の移動・落下などによる故障および損傷。
（ハ）火災、塩害、地震、風水害、煤煙、腐食性などの有害ガス、ほこり、落雷、異常気象、ねずみ・鳥・くも・昆虫類の侵入およびその他の天災、地変による故障および損傷。
（ニ）施工説明書および取扱説明書などに指示する方法以外の工事設計または取付工事などが原因で生じた不具合、故障および損傷。
（ホ）業務用の場所でご使用になられた場合。
（ヘ）車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障および損傷。
（ト）樹脂仕上、錆など設計仕様の範囲内の感覚的な現象の場合。
（チ）機器に表示してある電源、電圧以外の電源、電圧で使用された場合。
（リ）本書の提示がない場合。
（ヌ）本書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
（ル）消耗部品の取替および保守などの費用。

お客様	お名前	☎
	ご住所　〒	
保証期間	お買い上げ　　年　　月　　日から1年間	
販売店	店名	☎
	住所　〒	

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくはアフターサービス欄をご覧ください。

［お客様の個人情報のお取扱いについて］
当社は、お客様の個人情報を当社製品の点検修理、お問い合わせへの対応および製品、サービスの改善などに利用させていただき、これらの目的のためにお問い合わせ内容の記録を残すことがあります。なお、点検修理やその確認業務に携わる協力会社にもお客様の個人情報を開示することがありますが、当社と同等の管理を行わせます。

修理のご依頼は マックスエンジニアリング&サービスファクトリー（株）へ

0120-011-408
受付時間（祝日・年末年始・夏季休暇は除く）
月～金曜日9:00～19:00　土曜日9:00～18:00

インターネットでの修理のご依頼は
http://www.max-ltd.co.jp/jk-repair/

マックス カスタマーセンター
〒333-0843 埼玉県川口市前上町18-20
TEL 048-266-8373 FAX 048-269-6077

製品についてのお問い合わせは マックス（株）へ

0120-228-428
受付時間（祝日・年末年始・夏季休暇は除く）
月～金曜日9:00～18:00

住環境機器お客様相談窓口
〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎町6-6
TEL 03-3669-8112 FAX 03-3669-8135

1版 2011年4月
初版 2005年6月